

床タイル・床シート用接着剤/平場用(耐水形)・ウレタン樹脂系接着剤

ルビロン® || ○ ||

施工マニュアル

 トヨーポリマー株式会社

ルビロン101とは……

ルビロン101は、床材施工用としてご使用頂いておりましたルビロン101を
ノトルエンタイプに改良し、作業性能を向上させた一液湿気反応型接着剤です。
あらゆる床材の施工に抜群の性能を有しており、環境に配慮した耐水工法用接着剤
です。J I S A 5536規格を満足するJ I S 認定製品です。

汎用タイプのルビロン101をはじめ、大型現場用のルビロンエース及びノトルエンの
強粘着、高耐水性タイプのルビロン202などがあります。

また、ゴム系素材用としてルビロンRがあります。

以下、商品の特徴および使用方法をご理解の上ご愛用下さい。

A. 特 徴

- ホルムアルデヒド[°]、トルエン、酢酸エチルを含まず、低臭気で、施工作業環境及び施工後の
残存溶剤による人体への毒性を低減しております。
- 厚生労働省の指定する揮発性有機化合物(14物質)を含んでおりません。
(ホルムアルデヒド[°]、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン、クロルピリジン、DBP、テトラヒドロカン、DOP、
ダイアジン、アセトアルデヒド[°]、フェノールカルブ[°]、ノナール)
- 初期粘着力が強く、床材の納まりが良好です。
- 耐水性、耐熱性、耐油性が強いため、屋外や水廻りの施工にも適しています。
- バックグ[°]された積層床材はもとより、塩ビ、ゴム等の単層床材にも使用できます。
- 事前の対策次第では、湿潤面や未養生下地への施工が可能なので、工期が
短縮されます。
- ウレタン特有の弾性があるため、スポーツ用途にも高い信頼性があります。
- 広範囲の下地に使用でき、ウレタン防水材等の上にも接着できます。

B. 製品特性

	ルビロン101
外 観	灰褐色粘稠液
粘 度 (mPa・s/25℃)	10,000 ~ 30,000
不揮発分 (%)	70 ~ 76
溶 剤	炭酸ジメチル、アセトン(冬タイプ)、他

C. 荷 姿

[ルビロン101]

14L金属缶 16kg

9L金属缶 10kg×2缶/ケース

4L金属缶 5kg×4缶/ケース

(No. 20矽目ゴ[°]テ、ルビロンティッシュ付属)

ルビロン101(床仕上げ材用)施工マニュアル

1

下地について

A. 種類

使用可能…モルタルコンクリート、アスコン、ウレタン防水、コンパネ等
使用不可能…磁器タイル

注意必要

1. 黒ノリの上
90%以上除去してから施工して下さい。
2. 既設床材の上
表面のワックス等を取り除いてから施工して下さい。
3. 鉄板の上
油、サビ等を取り除いてから施工して下さい。
4. 張り替え
古い接着剤等をきれいに除去し、下地の不陸を下地調整材にて調整して下さい。
5. 防水シートの上
次回の張り替え時に剥離しづらく、また防水シートをいためる可能性があるため、施主の確認を行って下さい。
6. アスコンの上
人工芝施工の場合、ジョイントテープを必ず使用して下さい。
人工芝以外の高分子張り床材の施工は避けて下さい。
7. 塗床及び防水塗料などの上
ルビロンに含まれる有機溶剤により溶解、膨潤する塗床
(例えば塩ビ系塗床)・防水塗料・防錆塗料もありますので試し張りを行なって下さい。
8. 非透水性下地 (2, 3, 5, 7)
塗布量を約250g/m²程度塗布し、オープンタイムを充分に取って下さい。

B. 修正・清掃

凹凸、段差は下地調整材にて修正し、ゴミ、水、油、サビ等は取り除いて下さい。

C. 下地状況確認

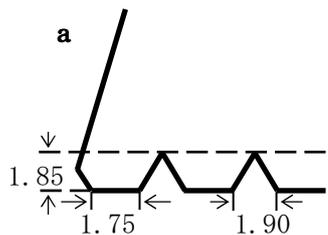
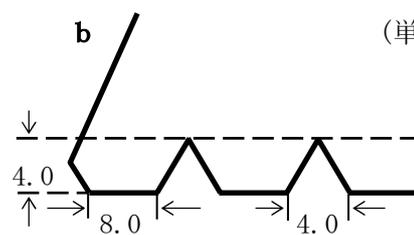
1. 吸水性のある下地 (下地の含水率が8%以下が施工可能の目安)
下地乾燥が速い：コンクリート上のモルタル下地、軽量コンクリート上のモルタル下地
…対策必要なしに施工可能
下地乾燥が遅い：テックプレート上のコンクリート
…下地養生期間を長く取ったうえで、施工可能
未乾燥モルタル：
…表面強度が出ており、黒ずんでいる状態であれば、
対策必要なしに施工可能
(バーナーでモルタル表面をあぶると、炎の先のモルタル面に水分が出ない程度)
下地が土間コンクリート：
…常に湿気があがる状態で、床タイル等を下地の上に置き、1日放置後、
水が床タイルに付着していなければ対策なしに施工可能です。
水が床タイルに付着していれば、防水処理を行って下さい。
その後施工可能です。
上からの水(雨あがり)
…乾いたウエス等で水を拭き取り、表面に水が浮いてこなければ
(黒ずんでいなければ)、対策なしに施工可能です。

2. 吸水性の少ない下地：セルフベリング材、下地補修材、コンパネ下地
 接着剤の乾きが吸水性のある下地に比べ遅く(10分程度)なります。
3. 吸水性のない下地：金属下地、塗床、既設床(重ね張り)
 接着剤の乾きが吸水性のある下地に比べさらに遅く(20分程度)なります。

2 床材について

種 類	<p>使用可能…ビニル床シート、ビニル床タイル、リリウム床タイル、リリウム床シート、人工芝、カーペット、コルク(裏打ち有り)等のタイル、木質床材等</p> <p>使用不可能…コルク(裏打ち無し)</p> <p>注 意 必 要</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人工芝(バックキングがコーティングタイプのもの)、ニードルパンチ …塗布量を多目にして下さい。(塗布量の項参照) 2. ゴム系床材 …接着し難い素材もありますので、事前に御連絡下さい。
-----	---

3 塗布量について

A. クシ目ゴテ	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>a</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>b</p> </div> <div style="text-align: right;">(単位：mm)</div> </div> <p>a 塗布量 約330g/m² (モルタル面)…No. 20弊社専用クシ目ゴテ</p> <p>b 塗布量 約600g/m² (モルタル面)…No. 6 弊社専用クシ目ゴテ</p>
B. 標準塗布量	<p>300～350 g/m² (モルタル面) … 40～46 m²/16kg缶 24～30 m²/10kg缶 12～16 m²/ 5kg缶</p> <p>下地状態及び使用クシ目ゴテにより、若干異なります。</p>
C. 塗布量が少な目が良い場合	<ol style="list-style-type: none"> 1. コンポジションビニル床タイル、コルクタイル(裏打ち有り)の施工(約250 g/m²) 2. 鉄板、ウレタン防水、既設床材上等の溶剤が下地に浸透しにくい場合の施工
D. 塗布量が多い目が良い場合	<p>人工芝のバックキングがコーティングタイプのもの(600～800 g/m²)</p>
E. スプレー塗布について	<p>特に人工芝のような下地が床材表面に出にくいタイプで施工面積が 約3,000m²以上の現場では、スプレー塗布により作業の省力化となり、また接着剤の塗布量も下地の状態にかかわらず一定量となり、経済的です。</p> <p>(詳細は別資料を御参照下さい。)</p>

4 オープンタイムについて

A. 標準

季節	ルビロン101
夏 (25~35℃)	約15分
春・秋 (15~25℃)	約15分
冬 (5~15℃)	約25分(冬タイプ)

※**101**下地を基準としています。

※指で触って表面に薄い皮が張り始めたら施工してください。

B. オープンタイムを長めにする必要があるもの

1. コンポジションビニル床タイル、巻ぐせの強い床材、コルクタイル（裏打ち有）の施工の場合
 2. 鉄板、ウレタン防水、既設床材上等の溶剤が下地に浸透しにくい場合の施工、コンパネ下地での施工、下地の湿気が少ない場合
- 尚、作業環境等により、オープンタイムは変わりますのでご注意ください。

5 張付可能時間について

A. 標準

季節	ルビロン101
夏 (25~35℃)	約50分
春・秋 (15~25℃)	約50分
冬 (5~15℃)	約50分(冬タイプ)

※**101**下地を基準としています。

B. 判定の仕方

接着剤に触れてみて、粘着性があるうちは張付が可能です。
長尺シート等厚さが薄い床材の場合、特にオープンタイムを長く取りすぎると床材表面にクシ目がでる場合がありますのでご注意ください。

6 転圧について

1. 張付直後にローラー、紙管等で十分に転圧をかけて下さい。
2. 端、巻きぐせ等の浮き防止のため、1~2時間後に再転圧をかけて下さい。
(従来のR-101よりも初期粘着力を強めておりますので、床の仕上りが良くなります。)

7 仕上げについて

床材表面に付着した接着剤は硬化する前にヘラ、ウェス等で取り除いてから付属のルビロンティッシュで拭いて下さい。
(水拭きはしないで下さい。)

8

養生について

A. 標準硬化時間

季節	ルビロン101
夏 (25~35℃)	約1日
春・秋 (15~25℃)	約1日
冬 (5~15℃)	約2日(冬タイプ)

※**EMカ**下地を
基準としています。

※特に冬場で下地の湿気が少ない場合や、非吸水下地(塗床、鉄板、重ね張り等)では、硬化が少し長く(プラス1~2日)掛かります。

B. 重歩行

重歩行は春、秋、夏期で約3日、冬期で約5日間は避けて下さい。
尚、環境状態により硬化時間は変わりますので、余裕を持って施工をお願いします。

9

保管について

A. 未開封

1. 直射日光を避け、5~35℃のところで保管して下さい。
子供の手の届かないところに保管して下さい。
2. 沈殿、分離がある場合は、良くかき混ぜてからご使用下さい。
(製造日より6ヶ月ご使用頂けます。)

B. 開封後

1. 使用後はキャップをしっかりと締めて、直射日光を避け、5~35℃のところで保管して下さい。
2. 保管中、表面に皮膜が張る場合もあります。
(その他注意事項の2参照)

10

その他注意事項について

1. ルビロンは空気中の湿気と反応し硬化するので、水分の混入は避けて下さい。
2. 開封後、表面に皮膜が張った場合は、皮膜を取り除いてから御使用ください。
3. 身体に付着した場合は、すぐに付属のルビロンティッシュで拭き取ってから、水洗いをして下さい。
4. 接着剤の付着を防ぐために、手袋(軍手等)の着用をお勧めします。
5. 二種有機溶剤(アセトン)が入っておりますので、火気及び吸引にご注意下さい。
6. 床材の巻きぐせが強く、再転圧を行っても納まりが悪い時は、重しを置いて下さい。
7. 直射日光の当る場所での施工は、直射日光を遮断し1晩養生して下さい。
8. 気温が5℃未満では、硬化が遅くなるため、重歩行の養生にはご注意ください。
9. 安全性に関する不明な点は、安全データシート(SDS)を参照下さい。
10. 接着用途以外には使用しないで下さい。

以上、不明な点がございましたら、トーヨーポリマー(株)まで、御問合せ下さい。

大 阪 06-6397-8001(代)
東 京 03-3591-8256(代)

2014.11.21改訂